

コザ・ミュージックタウンへのゲームセンター進出に関する決議

昨年7月、音楽・芸能を地域資源として活かし、地域活性化の起爆剤となるよう市民・県民が大きな期待を寄せる中、音楽によるまちづくりをコンセプトに「コザ・ミュージックタウン」が胡屋十字路の一角にオープンした。

そのような中、去る12月4日付けの新聞で、コザ・ミュージックタウン内にゲームセンターの出店計画が決定し、既に内装工事も進んでいるとの報道があり、市民から戸惑いや驚きの声が上がっている。

コザ・ミュージックタウンは、沖縄米軍基地所在市町村活性化事業及び「中の町 A 地区第一種市街地再開発事業」として、国や県、市及び地権者の方々の協力により整備された「公共施設」を中核施設とした「公設民営」の施設である。

今回、ゲームセンターが出店した場合、ミュージックタウン整備事業の目的である、他に類をみない特性としての音楽・芸能を地域資源とした「音楽文化・産業の振興」、「中心市街地の活性化」を図ることから逸脱するばかりか、今後、「中の町後続地区」を推進する上で、国や県等の支援・協力についても影響を及ぼすものであり、さらに、青少年の健全育成にも悪影響を及ぼすことも懸念されることから本市議会としても大変危惧するものである。

よって沖縄市議会は、コザ・ミュージックタウン内へのゲームセンター進出を断念していただくよう特段の配慮をお願いするものである。

以上のとおり決議する。

平成 20 年 12 月 11 日
沖 縄 市 議 会

あて先

有限会社ドリーム・コザ

コザ・ミュージックタウン管理組合